

第9回 500m美術館賞応募募要項

■ 開催概要

500m美術館では、2021年度も現代アートの作品プランおよび企画プランのコンペティション「第9回 札幌500m美術館賞」を実施します。500m美術館のガラスケース（幅12,000mm × 高さ2,000mm × 奥行650mm）2基、全長24mの作品展示プランを募集。アーティストの個展、キュレーターによる企画展、作家同士のグループ展など、ガラスケース2基の空間を生かしたプランの中から4組を選出。二次審査を通過した入選者4組には「500m美術館賞入選展」として、500m美術館に実際に展示していただきます。展覧会初日に審査し、その中から1組をグランプリに選出します。

■ 制作費

二次審査を通過された入選者4組に各20万円

■ 賞金

4組の中からグランプリに選出された1組には賞金20万円

■ 募集期間

2021年9月1日（水）-10月25日（月）[必着]

■ 第9回札幌500m美術館賞グランプリ展 会期

2022年2月12日（土）～4月13日（水）

■ 展示場所

500m美術館ガラスケース（幅12,000mm×高さ2000mm×奥行650mm）2基 全長24m
（所在地：地下鉄大通駅と地下鉄東西線バスセンター前駅を結ぶ地下コンコース内）

■ 500m美術館賞グランプリ審査・授賞式・アーティストトーク

2022年2月12日（土）

新型コロナウイルス感染拡大状況によってはオンラインでの授賞式になる可能性もあります。

■ ゲスト審査員（50音順）1名 予定

岡崎乾二郎（造形作家、評論家、武蔵野美術大学客員教授）

■ 審査員予定（50音順）予定

三橋 純予（北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻教授）

吉崎 元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

■ 出品料

無料

■ 応募資格

- 1 年齢、性別、学歴、国籍、団体、個人、作家、企画者など一切問いません。
- 2 応募用紙への記入、面接など、日本語でのコミュニケーションがとれる方。
- 3 札幌での二次面接審査に出席できる方。
※道外（遠方）の方で希望される方は二次面接審査をスカイプ又はzoomで行うことが可能です。
- 4 2022年2月12日（土）からの「グランプリ展」に出品できる方。
- 5 2022年2月12日（土）に行われる予定の「グランプリ授与式」および「シンポジウム」に出席できる方。
- 6 2022年4月14日（木）15日（金）に作品の搬出・撤去を行える方。

■ 提出書類

メールで応募してください。（郵送での応募は受付けておりません）

<提出資料>

1. 規定応募用紙（A4サイズ2枚）
規定の応募用紙に必要事項を記載してください。
応募用紙は、応募規約に同意された上、word、PDF を選択してダウンロードしてください。
word の場合は直接記入、PDF の場合はプリントアウトして内容を記載後、スキャンしてデータにてお送り下さい。
2. 作品・企画プランイメージ（A4 サイズ 2 枚以内）
ガラスケース 2 基全てのイメージ（作品、作家、作品のサイズや扱うメディアなど。）を具体的に記述し、PDF データでお送り下さい。
3. 映像作品は 1 作品 3 分以内の応募用に編集したもので、リンクを記載してください。
4. 過去の作品画像もしくは、過去に企画した展覧会画像（JPEG形式／10枚以内）
 - (1) 過去の作品画像、企画画像ともに過去 10 年以内、合計 10 枚以内とします。
 - (2) 作家の場合は、各作品のタイトル、制作年、素材、サイズ、コンセプトなど詳細をご記入ください。
 - (3) 企画者の場合は、各企画のタイトル、コンセプト、展示会場、展示日時、内容、出展作家、会期など詳細をご記入ください。
 - (4) 画像サイズは縦又は横 1200 ピクセル以上とします。
 - (5) 作品プランの画像は、タイトル、制作年、素材、サイズの情報を記載したファイルを一緒にお送り下さい。また、記載の情報と画像ファイル名は一致するようにお願いします。

<ファイル送付方法について>

提出ファイル（最大 14 枚以内）をひとつのフォルダにまとめて圧縮。

フォルダ名は応募者名を英数半角文字でつけてください。

（山田太郎の場合→yamada_taro.zip/yamada_taro.sit など）

利用出来るファイル圧縮ソフト：

Windows 「+Lhaca」 <http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/>

Macintosh はファイルの右クリックで出てくる「～のアーカイブを作成」で zip ファイルを作成できます。

ファイル送信サービスにて sano@cai-net.jp へ送付。

応募先アドレス sano@cai-net.jp にはファイルを直接送らないで下さい。

ファイル送信時は「宅ふあいる便」などのサービスを利用してください。

利用出来るファイル送信サービス：

「宅ふあいる便」 <http://www.filesend.to/>

「データ便」 <https://www.datadeliver.net/>

「GigaFile」 <http://www.gigafile.nu/v2/>

■ 応募から展示までの流れ（予定）

- 1 応募開始 2021年9月1日（水）
- 2 応募締め切 2021年10月25日（月）[必着]
- 3 一次審査 2021年11月第1週目
- 4 二次面接審査 2021年11月中旬（10:00～）入選作家決定
- 5 作品設営期間 2022年2月 9日（水）～2月11日（金）10:00-17:00（3日間）
- 6 展覧会期間 2022年2月12日（土）～4月13日（水）
- 7 搬出撤去 2022年4月14日（木）～4月15日（金）10:00-17:00（2日間）

※ 一次審査通過者にのみ10月下旬にメールで通知

※ 二次審査に通過した入選者4組は11月下旬に500m美術館のホームページで告知

■ 応募規約

- 1 提出期日を過ぎた場合や提出書類等に不備がある場合、審査の対象となりません。
- 2 展示場が公共施設ですので、公共空間にそぐわない作品や活動記録等の応募は不可とします。
- 3 応募用紙の到着および受理の確認、審査結果に関する問い合わせについては、一切お答えできません。
- 4 応募用紙などは返却いたしません。
- 5 応募に関する個人情報、主催者（札幌市）が適切に管理し、第三者には提供しません。ただし、本展の実施運営にかかわる作業に際しては、ご提供いただいた個人情報を利用することがあります。なお、グランプリおよび最終選考通過者の氏名・経歴等は公開させていただきます。
- 6 作品プランおよび企画プランの募集であるため、実際の作品は受け付けておりません。
- 7 制作費20万円には作品制作費、交通費、滞在費、搬入費、搬出費など展覧会全体に関わる全ての経費が含まれます。
- 8 制作費20万円の受取人が個人の場合、制作費から10.21%源泉徴収させていただきます。なお搬入終了後（2月下旬予定）に指定口座へお振込いたします。
- 9 作品を監視する警備員や監視員がいないため、監視カメラのみでの監視体制となります。地下コンコースで人通りの多い場所ですので、作品の破損、いたずら、盗難なども危惧されますが、不測の事態の際に責任を負えませんが、ご了承下さい。
- 10 未成年の応募者は、保護者の自筆署名と捺印が必要になります。自筆署名・捺印がない場合、応募は無効となります。

■ 審査基準

- ① 500m美術館の特性が活かされているか。
- ② 独創性や話題性はあるか。
- ③ 公共空間での展示に適しているか。
- ④ 実現性はあるか。

■ 作品展示に関する注意事項

- 1 可燃素材については設置前に無色透明の防災スプレーをかけさせていただく場合がございます。（作品には影響ありません）
- 2 展示場所は、現状復帰をお願いします。
- 3 壁面は凹凸のある格子状ビニールクロス貼りです。
- 4 人通りの多い公共の歩行空間ですので、搬入、搬出時において騒音、異臭、粉塵、火気、煙、シンナー臭などが生じる作業はお控えください。（サンダー、溶接、電動丸ノコ、ラッカースプレーなどは使用不可）
- 5 地下鉄の風と外から入ってくる強い風が吹きますので、作品を両面テープなどで取り付けられる場合に破損・落下の恐れがあります。その際には出展者に修復していただきますので、落下や破損のないよう展示については充分にご注意ください。落下が続くと作品展示そのものが中止になる恐れがあります。
- 6 作品の取り付けにあたっては、両面テープだけではなく、必ず釘やねじ、ホチキス、ガンタッカーなどでしっかり止めてください。ネジや釘は頭が出ないようにしてください。

- 7 地下歩行通路のため、温湿度の管理・調整ができませんことをご了承ください。
- 8 宣伝・広告とみなされる表現、商標、商品、マーク、デザインは避けてください。
- 9 搬入展示・搬出撤去時にでたゴミにつきましては、各自でお持ち帰りください。
- 10 搬入搬出時に業者、協力者がある場合は予め人数の申請が必要となりますので札幌市市民文化局文化部へお申し出下さい。
- 11 公共通路の安全上音の出る作品は展示できません。音量に関わらず一切の音をだせません。
- 12 公共の場に相応しくない作品と主催者が判断した場合、作品展示後であっても取り外す場合がございます。
- 13 公共通路の安全に支障がある作品と主催者が判断した場合、作品展示後であっても形状の変更の指示または作品の撤去を行う場合がございます。

■ 応募作品の著作権等

- 1 提出された資料全てについては、事業の広報等に使用させていただきます。また、提出された資料全ては、主催者に帰属し、保存、廃棄の判断は、主催者に委ねるものとし、返却はいたしません。
- 2 応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、作品を展示すること及び公式ホームページ、各種パンフレット、記録集（映像資料を含む）等に作品写真・映像等を使用する権利は、主催者にあることとします。
- 3 応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一苦情がある場合には、自己の責任として解決していただきます。

■ 備品について

LEDスポットライト：24灯（1組につき）
モニター：3台（4組のうちどちらか）
プロジェクター：3台（4組のうちどちらか）

■ 応募に関するお問い合わせ

- 1 原則、応募に関するお問い合わせはメールにてお願いします。
- 2 件名を「第9回500m美術館賞問い合わせ」として下記担当者までお願いします。
- 3 休日などの場合、返答が2～3日ほど遅れる場合もございますことをご了承ください。
3日過ぎましても返信が無い場合は、再度お問い合わせください。

■ 応募先およびお問い合わせ先

CAI現代芸術研究所/CAI03 担当：佐野
札幌市中央区南14条西6丁目6-3
E-mail：sano@cai-net.jp

■ 主催

札幌市市民文化局文化部
011-211-2261